

2016年5月10日

各位

オリックス株式会社
(コード番号：8591)

2016年3月期の剰余金配当および2017年3月期の配当予想について

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2016年3月31日を基準日とする剰余金の配当予定額を決議しましたのでお知らせします。本件は、当期（2016年3月期）にかかる計算書類の法定監査を経て、2016年5月23日に開催される取締役会において正式に決定される予定です。

また、2017年3月期の配当予想について、下記の通りとしますので、あわせてお知らせします。

記

1. 配当の内容（2016年3月期）

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2015年10月29日公表) | 前期実績 (2015年3月期) |
|---------------------|--------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 基準日 | 2016年3月31日 | 2016年3月31日 | 2015年3月31日 |
| 1株当たり配当金 (年間配当額) | 23円75銭 (45円75銭) | 23円00銭 (45円00銭) | 36円00銭 (36円00銭) |
| 配当金の総額 (年間合計額) | 31,141百万円 (59,987百万円) | — | 47,188百万円 (47,188百万円) |
| 効力発生日 | 2016年6月1日 | — | 2015年6月3日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

2. 利益配分に関する基本方針および1株当たり配当金の変更理由

当社は、事業活動で得られた利益を内部留保として確保し、事業基盤の強化や成長のための投資に活用することにより株主価値の増大に努めてまいります。同時に、業績を反映した安定的かつ継続的な配当を実施いたします。

また、自己株式取得についても、必要な内部留保の水準を考慮しつつ、経営環境の変化、株価の動向および財務状況などを勘案のうえ、弾力的・機動的に対処してまいります。

当期の1株当たり配当金につきましては、前期より配当性向を3%向上させ、23%を目安として決定しました。

3. 2017年3月期配当予想（中間配当）

2017年3月期の配当の決定にあたっては、利益成長に向けた積極的な投資機会の獲得と配当との最適なバランスを重視し、1株当たりの中間配当金の予想額は23円とします。

| 基準日 | 1株当たり配当金 | | |
|------|----------|----|----|
| | 中間期末 | 期末 | 年間 |
| 配当予想 | 23円 | — | — |

以上

| |
|---|
| <本件に関するお問い合わせ先> グループ広報部 堀井・中村 TEL：03-3435-3167 |
|---|